



# 志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校  
令和6年度学校だより  
第7号  
令和6年9月30日発行

## できることを積み重ねて

日中はまだまだ暑い日もありますが、夏の名残もだんだんと薄れ、朝夕は過ごしやすくなってきました。日が暮れるのが随分と早くなり、季節の移り変わりを感じます。



学校では運動会に向けて取組を進めています。先日は結団式を行い、赤・白各色の団長が中心になって「がんばろう！」という気持ちを高めていました。その後からは、朝の時間に応援リーダーがそれぞれの教室へ行って、応援の言葉や振付を丁寧に教えていました。学校中に「フレー、フレー！」などの元気な声が響き渡っています。



また6年生は、用具係、決勝係など、当日の運営に関わるさまざまな活動を係として分担し、運動会を支えます。今は当日に向けて役割分担をしたり、準備物の確認をしたりし、前日には、イスや机を運んだり、得点板を取り付けたりといった準備も行います。

そうしてリーダーとして学校を引っ張る活動だけでなく、グループ学年での団体演技の手本になるといったことも運動会の大切な活動です。低学年の練習の様子を見ると、2年生は1年生の手本になろうと、演技はもちろん、さっと集合をしたり、大きな声で返事をしたりと、張り切って行動する姿が見られます。毎日の一つ一つの活動が、運動会に向けてとても大切になっています。

こうした活動に、各学年、学級では、それぞれ目標を持って取り組んでいます。集団として団結すること、最後まで粘り強く取り組むこと、何事にも挑戦することなど、その目標は学年や役割で様々です。また、団体演技では、個人でも目標を立てて取り組んでいます。どんな演技にしたいか目標を立て、その目標に向かって一回一回の練習を振り返りながらできることを積み重ねています。

日々の活動の中で、一人一人ができることを少しずつ重ねていけば、自分で立てた目標、学級、学年での目標、さらには全校で目指すスローガンに、一步一步近づいていくのではないのでしょうか。自分でできることは、まず、やってみる。小さいことを一つずつ積み重ねていくことが目標達成への近道だと思います。しかし、思うように活動が進まなかったり、悩んだりするときもあります。そのような過程も大切に、この運動会への取組を、子どもたちを大きくたくましく成長させる経験としていきたいです。



子どもたちが意欲を持って、前向きに練習や活動に取り組むことができるのは、ご家庭での温かい励ましや支えのおかげだと思っています。運動会当日は、子どもたちのがんばりへ、そしてこの日までがんばってきたことへの温かい声援を送っていただきますようよろしくお願いいたします。



校長 西井 佳寿美  
教職員 一同

## 令和6年度運動会 令和6年10月12日(土) 8:40～(雨天順延)

スローガン「amazing memory ～力を合わせて最高の運動会をつくらそう～」

赤組 気炎万丈 ～燃えつくせ！赤組～

白組 白い情熱を胸に ～何事にも恐れず全てに全力を尽くす～

天候が危ぶまれる場合は、実施の可否について午前6時30分に決定し、保護者の皆様にはコドモンでお知らせします。地域の皆様はHPをご覧ください。

今年も参観の人数制限なしで開催いたします。地域の皆様も、ぜひご覧ください。多くの皆様に子どもたちのがんばる姿をご覧いただきたいため、今年度は入場の際の名札については任意とします。兄弟や親戚の方の分についても必要ありません。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。